



センターの週

学級日誌より。

▼1月10日(水) ●●

- 1 物理 かいこーたんほせー、どっぷらーこうか
*別の国の言語かと思うくらいムズい。I川先生はきっと女子校出身。
- 2~3 倫理 だいじょーぶつきょー、ろくはらみつ
*宗教の知識全然ないんだなあとよく思い知らされます。
- 4 保健 研究発表 *Y下さんのしゃべり方とうらちゃんのしゃべり方がおもしろかった。
- 5 英表 UPGRADE *K岡先生がめずらしくハイテンションで面白かった。
- 6 コミュ英 Presentation or Cutting edge
*1年生がやってるみたいなのを2年生もやるらしい。
- 7 T 星陵祭・修学旅行 *バスの席(笑)(笑)
○遅刻、ちこく、チコク、CHIKOKU。遅刻は奥が深いと思います。たぶん。1回でも遅刻したら呼び出して、ちょっと過激じゃないですか!?

▼1月11日(木) ●●

- 1 古典 花山院の出家 *集中していた。
 - 2~3 物理 ドップラー効果 *物理の授業きいている人は半分いる?
 - 4~5 家庭 栄養素の計算 *大変だった。
 - 6 コミュ英 Cutting edge4 *集中していた。
 - 7 世界史 ヴェトナム *はじまるのはおそいし、おわりもおそい。
- 男子の一部ではババヌキがはやってます。保戸塚先生もやりますか?

▼1月12日(金) ●●

- 1 数学 空間ベクトル *むずかしかった。
- 2 コミュ英 ローレン *むずかしかった。
- 3 現代文 「である」ことと「する」こと *むずかしかった。

4~5 芸術 *むずかしかった。

6 体育 長距離 *つかれた。

7 英表 Write to the point *つかれた。

○つかれた。

*

ところで、昨日チャレ・センを受験した人も多いが、今年の国語の問題について感想を。

第一問は、文そのものは読みやすかったと思う。新傾向の問3は、易し過ぎて、逆にこれでイイのですかみたいな感じだったかも知れない。自分で解答を思い浮かべた上で選択肢を読むと、割と迷わずに選べたのでは。

第二問は、我ら世代が読むと味わいのある小説で、107行目から最後を読み落とさなければ大丈夫。問3は「年配の夫婦」がちょっと気になる。「年配の夫婦の夫が」でないと正確でなく、そこが引っ掛けかと悩んだ。

第三問は、古文の評論文。宣長の文章は論理的なので、丁寧に読めば難しくはないが、易しかった問1と2以外は、内容を要約して理解することが必要なもので、結構大変だったかも知れない。私は、問6がすべて誤りのような気がして選ぶのに時間がかかった。

第四問は、問2の「知之」が頭から読むと「嘉祐がアホなこと」なのに、読み通すと「(準は)正しく評価した」の意だと分かる。そのポイントが問3で、「不若~」の句法の知識は基本だが、大切なのは、話の展開が追えているかどうかだということがよく分かる問題であった。今回の全4題の中で最良問と思う。

全体としては、易しめになったのではないかと思う。目標得点としては160点くらい。間違ったところの確認を。